

25～26年度 第1回 一般社団法人神奈川県建築士事務所協会
支部長合同ブロック支部委員会 議事録

開催日時	平成25年11月19日（火）	会 場	昭和音楽大学 北校舎 3階会議室
出席者	担当副会長 白井 副会長 棕・小渡 委員長 小林 副委員長 平野・藤川 委員 遠藤・田中・森安・竹尾 支部長 根岸（横浜）・田辺（川崎）・梅澤（鎌倉）・山本（秦野） 相原（大和綾瀬）・菅沼（厚木）・谷田（座間）・加藤（海老名） 中山（愛川）・西倉（相模原） 川崎支部 折笠・柏木・永島・小口 事務局 野口友弘		

○白井担当副会長挨拶

○小林委員長挨拶

1. 本部の財政状況について

本部の財政状況に関して、白井副会長より下記の点について説明がなされた。

- ・今年度末において1300万円ほどの赤字見込みである。
- ・10月より実施している役員等への費用弁償暫定措置について改めてご理解とご協力をお願いしたい。
- ・本部より支部へ毎年交付している賛助会（支部推薦分）交付金について、来年度は現在の10,000円から5,000円への引き下げを検討している。
- ・収支を明確にするため、正味財産増減表とあわせて収支計算書の導入を検討している。

また、このことについて下記の意見が出された。

（川崎・田辺支部長）

対策が甘いのでは。小さな経費の積み重ねでは無理がある。支部（ブロック）再編も含め、規模の縮小など早急に抜本的な改革が必要ではないか。

（小渡副会長）

現在の事業規模は、過去、会員数が1000名のときのもの。会員から徴収する講習会収入には無理がある。ブロックの統合など組織の再編は必要と思う。

（棕副会長）

講習会収入ではなく一般事業収入を増やさなければならない。財政健全化を図るべく、近日中に会長の諮問機関を立ち上げることになっている。

2. 各ブロック支部における行政との懇談会の実施について

例年各支部長が参加され横浜で開催されていた行政との懇談会については、県内の地域性を鑑み今後は各ブロック及び支部単位での開催を検討していることが白井副会長より説明がなされた。このことについて、来年1月後半の実施を目途に、各ブロック支部での開催希望日を書面にて募り、その後、県と調整することがあわせて説明された。

また、このことについて下記の意見が出された。

（座間・谷田支部長）

県央ブロックでは、既に厚木土木事務所との懇談会を実施しており、地域性の観点から、有意義な会となっている。また、地元での開催であれば出席率も向上するのではないか。

（白井副会長）

県との調整は伊藤専務理事にお願いすることとする。

3. 各支部からの意見について

上程された各支部からの意見については下記のとおり。

（愛川・中山副支部長）

支部の活動および会員増強へ向けた取り組みとして、地域へのイベントの参加、勉強会の開催ならびに巡回活動について報告がなされた。

次頁へ

(座間・谷田支部長)

ブロックにて講習会等を主催する場合、ブロックとしての口座がないため参加費の徴収について手間がかかる。このような場合、本部の口座を利用できないか。

→ブロック間で跨るときなど、対応の可否を確認する。(白井副会長)

(鎌倉・梅澤支部長)

毎年実施している仕事展には約300名の市民が来場され、大きなPRの場となっている。また、色々なイベントに参加する中で、来場者の方より自宅建設の依頼があり、支部でのコンペ実施など活性化につながっている。

(白井副会長)

支部の公益目的支出を本部と合算できるか検討していきたい。

4. 会員増強に関する意見交換

(秦野・山本支部長)

市内に50社ある事務所の情報収集を行っている。

(大和綾瀬・相原支部長)

「仕事をつくる」を前提に活動を行っている。また会員への情報伝達を重要視している。

(川崎・田辺支部長)

会員数が100社を超えた。市からの事業(年6000万円ほど)が有効であると考えている。対行政にはちからがあるが、対市民には大都市では難しい部分もある。

(相模原・西倉支部長)

行政との関係は良好であり、今年度のすまいるフェスタにおいては共催にて実施することができた。会員増強としては、ローラー作戦を実施するも効果なし。

収入源が見込める定期報告の受け皿を本部にて検討してみてもどうか。

(横浜・小渡副会長)

5年に1度の事務所登録更新手続きの会員向けフォローを1月より開始する。また、会員250社への情報の伝達方法および会費徴収方法の効率化が直近の課題である。

公益事業の一環で、週1日マークイズ4Fに建築相談窓口を開設している。

5. 神事協スポーツ大会開催報告

10月12日に開催されたスポーツ大会について、白井副会長および小林委員長より主催ブロックである県央ブロックおよび開催支部である厚木支部へ謝意が伝えられた。

また、下記の意見が出された。

(厚木・菅沼支部長)

当日まで天候面が不安であった。今後は雨天でも開催ができるよう屋内での競技に統一してはどうか。また、雨天時には弁当がキャンセルできない可能性もあるので、今後は各支部にて昼食を準備したほうがより思う。

6. その他

賀詞交歓会の開催について

毎年行われている三会合同賀詞交歓会について、今回は当会が幹事会ということもあり、更なる動員への協力依頼がなされた。

また当案内については会報12月号へ同封されることが事務局より報告された。

宮城復興応援ツアーの実施

12月8日～9日に実施される宮城復興応援ツアーへの参加呼び掛けについて折笠氏より説明がなされた。

賛助会フェアの開催について

11月26日(火)に横浜ワールドポーターズにて開催される賛助会フェアへの開催概要および動員協力について事務局より説明がなされた。

次回の支部長合同ブロック支部委員会 開催日程について

第2回 平成26年3月18日(火) 会場:伊勢原方面にて

以上

25～26年度 第2回 一般社団法人神奈川県建築士事務所協会
支部長合同ブロック支部委員会 議事録

開催日時	平成26年3月18日（火）	会 場	伊勢原シティプラザ（伊勢原市商工会館）
出席者	小林会長 副会長 棕・小渡 担当副会長 白井 委員長 小林 副委員長 平野・藤川 委員 遠藤・田中・森安・竹尾 支部 佐藤（横浜）・田辺（川崎）・端山（藤沢）・梅澤（鎌倉）・水田（茅ヶ崎寒川） 齋藤（平塚）・山本（秦野）・相原（大和綾瀬）・菅沼（厚木）・谷田（座間） 加藤（海老名）・荻田（愛川）・西倉（相模原） 中ブロック 三橋・黒部・田代 事務局 野口		

- 小林会長挨拶
- 白井担当副会長挨拶
- 小林委員長挨拶

1. 来年度予算について

白井副会長より3月18日に成立した来年度予算について説明がなされた。また本件に関連して下記の点について、各支部へ協力依頼および報告がなされた。

（会費納入について）

- ・本会の財政状況を鑑み、現在の四半期末から毎月末納入への変更について協力をお願いしたい。

（予算執行について）

- ・本会の財政状況が不確定なため、支部交付金は全体で1割程度減る見通しである。
- ・賛助会支部推薦交付金について、現行の10,000円→5,000円に変更させていただく。
- ・今年度に引き続き実増奨励金の交付はなし。
- ・特別会費収入については、懇親会費等は含まずに、総会費のみの計上としていただきたい。
- ・役員等の費用弁償については、現在の暫定措置（交通費実費＋日当200円）を継続する。

2. 建築物の耐震改修の促進に関する法律の改正に伴う現地相談業務の活用について

耐震改修促進法の改正に伴う「建築物所有者の耐震診断・耐震改修の実施に伴う相談に応じる相談窓口」の設置および現地相談業務の活用について、下記のとおり伊藤専務理事より説明がなされた。

- ・27年末までの事業である。
- ・会の事業および地域貢献にもつながるため、是非活用願いたい。
- ・相談対象建築物は「昭和56年5月31日以前着手した建築物を優先する」とあるが、これは必ずしもではなく、建防協にも確認済みである。

3. 青年交流専門委員会の立ち上げについて

このたび各支部より推薦されたコアメンバーおよび準備会の開催について小林委員長より説明がなされた。

- ・コアメンバーは8支部より15名を推薦いただいた。
- ・当日の費用弁償（会議費の支給）については、コアメンバーのみに一律1,000円を支給する。
- ・今後はコアメンバーを中心としたサロンを設け、非会員、学生など幅広い交流の場としていきたいと考えている。

4. 地引網大会の開催について

5月10日に開催する地引網大会への参加動員協力および協賛依頼が小林委員長よりなされた。

次頁へ

5. 神事協フェアの実施について

来年度の実施について白井副会長並びに小林委員長より経過報告がなされ、会場については、利便性の観点から、現在確保しているワールドポーターズから新都市ホールに変更すること、また日程については、9月～11月の金土の2日間で今後調整を行うことが説明された。

6. 会員増強等についての意見交換

(横浜支部・佐藤副支部長)

会費の徴収作業が困難を極めている。将来的に事務局で担っていただくよう検討願いたい。

(川崎・田辺支部長)

年2回発行している支部報が退会防止に役立っている。

(横須賀支部・平野副支部長)

手立てがあれば更に展開ができるのだが。

(鎌倉支部・梅澤支部長)

メリットとは、①事業、②情報(仲間、交流)、③立場(協同体)と考えるが、現状はいずれも中途半端である。また会の方針、方向性を全会員に示す必要がある。

(茅ヶ崎寒川支部・水田副支部長)

入会のメリットを見出せない。魅力ある講習会の開催など。

(平塚支部・齋藤支部長)

支部で事業が遂行できる体制を整えたいと考えている。

(大和綾瀬・相原支部長)

定例会で技能者による講演を行い、会員外の参加も呼びかけ好評を得た。

(海老名支部・加藤支部長)

5～6年前に行ったローラー作戦の成果が数年後に現れた。

アクションを起こすことが重要と認識させられた。

(愛川支部・荻田支部長)

毎年ローラー作戦を実施。また先日は賛助会員である柳田建設様を講師に招いた講習会を開催し、1名の入会者を獲得した。

町内の文化会館の定期調査を支部が担当している。

6. その他

その他活動報告(棕副会長より)

- ・首都圏会議(神奈川・東京・千葉・埼玉)にて、相互協定(災害時協定、相互会員価格の適用等)の締結を検討中。
- ・住緑家について、4月より登録制ではなく、物件ごとのオープンコンペとする。
- ・更にわかりやすい協会ホームページへの更新を検討中。

以上

25～26年度 第3回 一般社団法人神奈川県建築士事務所協会
支部長合同ブロック支部委員会 議事録

開催日時	平成26年12月9日（火）	会 場	逗子市商工会館 302会議室
出席者	小林会長 棕副会長 小渡副会長 白井副会長 伊藤専務 委員長 小林 副委員長 平野・藤川 委員 遠藤・田中・森安・竹尾 支部 田中（川崎） 増田（横須賀） 内騰（湘南三浦） 大和田（藤沢） 梅澤（鎌倉） 青木（茅ヶ崎寒川） 相原（大和綾瀬） 菅沼（厚木） 谷田（座間） 加藤（海老名） 中山（愛川） 西倉（相模原） 横須賀ブロック 寺坂・青木・宮寺 事務局 野口		
○小林会長挨拶 ○白井担当副会長挨拶 ○小林委員長挨拶 1. 会員増強について 白井副会長より、県内の各地域における事務所登録数から算出した支部ごとの会員増強目標案について説明がなされた。 また、小林会長より本件に関する依頼が下記のとおりなされた。 ・縦軸、横軸のバランスが必要である。 ・具体的なアクションプランを練る。 ・ブロック支部委員会にて長中短期それぞれのビジョンを精査し、支部長および各委員会と協議する。 ・今月12日開催の士法改正講習会では、会場にて協会カウンターを設け増強活動を行う。 ・事務局に入会の問い合わせがあった際は、安易に支部に振らず仮申込受付を行い、後に支部へ連絡を行うようにするなど、事務局においても積極的に取り組むこと。 2. 支部長合同ブロック支部委員会の運営について 今後の支部長合同ブロック支部委員会の在り方および運営について意見が交わされた。 意見など （横須賀支部・増田支部長） 年1回程度は開催してはどうか。 （座間支部・谷田支部長） 是非開催いただきたい。回数は臨機応変に。 （愛川支部・中山副支部長） 本会のイベントが直前に開催いただくと会員へ伝達がうまくいく。 （厚木支部・菅沼支部長） 開催地区のローテーションがわかれば準備も早々に取りかけられる。 今後について ・支部長会（年4回）とは別に年1～2回開催する。 ・スケジュールはブロック支部委員会で調整する。 3. 各支部からの報告および提案事項について （横浜支部・小渡支部長） 1月17日に東京ガス横浜ショールームにおいて「老前整理」セミナーを支部主催にて開催する。また住まいのデザイン展をあわせて開催する。 （相模原支部・西倉支部長） 今年度のすまいるフェスタは商工会のイベントへの参加という形式をとり、15万人の来場者があった。対象が一般市民ではあるが、結果として少しでも会員増強につながればよいと考えている。			
次頁へ			

(大和綾瀬支部・相原支部長)

負担の分散化＝全員参加を基本に活動を行っている。

会費の使われ方を知るために本会へ出るべきとの意見もあがっており、これからは今まで以上に各会員が本会と関われるよう努めていきたいと考えている。

(海老名支部・加藤支部長)

支部では建物見学会の開催、食事会、仕事の相互協力など退会防止に努めている。

毎回参加していた産業まつりが会場の都合で開催されなくなってしまった。

(藤沢支部・大和田支部長)

市内の事務所登録数に比べて会員の割合が低い。

最低月1回配信している情報メールについて、最近反応が出るようになった。

(湘南三浦支部・内膳支部長)

やる気のある方が活発に動いていただいている。

会員増強活動を検討している。

4. その他

ワークショップ

討議終了後、出席者が3班に分かれて会員増強をテーマとしたワークショップが開催された。会員増強に関する手法や課題など意見交換が行われ、各班の発表、会長の総括が行われた。

棕副会長より

現在行われている士法改正講習会を年明け1月30日に追加開催する。会員の受講率が3割程度のため、受講を促すべく協力をお願いしたい。

小林委員長より

11月14日～15日に開催した「みらいふれあいフェスティバル2014」への協力御礼および1月16日開催の三合同賀詞交歓会について周知依頼がなされた。

湘南三浦支部・宮寺副支部長（本会広報情報委員会副委員長）より

ホームページの改訂に係るワーキンググループを近日中に立ち上げる予定。その際、委員の推薦について協力をお願いしたい。

次回の支部長合同ブロック支部委員会開催について

日程 平成27年3月17日（火）15：30～

会場 県西地区にて

以上